

# JFA 第 30 回全日本 0-30 女子サッカー選手権東北大会実施要項

## 1. 主 旨

- (1) 一般社団法人東北サッカー協会は、30 歳以上の女性を主な対象に普及を主目的として本大会を開催する。本大会は、女性のサッカーの普及促進のため開催するものであり、大会に参加する女性がサッカーを通じて友好と親睦を深め、さらには生涯スポーツとしてのレディースサッカーの浸透・発展に寄与することを目的とする。
- (2) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会という。）が主催する JFA 第 30 回全日本 0-30 女子サッカー選手権大会の東北地域代表を選出する大会として実施する。

## 2. 名 称 JFA 第 30 回全日本 0-30 女子サッカー選手権大会東北大会

## 3. 主 催 一般社団法人 東北サッカー協会

## 4. 主 管 特定非営利活動法人 山形県サッカー協会

## 5. 協 賛 株式会社モルテン（予定）

## 6. 期日及び会場

- (1) 期 日 2018 年 11 月 17 日(土)、18 日(日)
- (2) 会 場 山形県総合運動公園サッカー場・第二運動広場  
山形県県天童市山王 1-1 TEL : 023-655-5900

## 7. 参加資格

- (1) 1988 年（昭和 63 年）12 月 31 日以前生まれの日本協会登録選手（女性）によって構成されたチームであること。なお、当該チームは日本協会の加盟登録チームである必要はない。
- (2) 外国籍選手は 5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
- (3) 選手は、本大会の予選を通して、他のチームで参加（参加申込）していないこと。 ※ チームの編成は、あくまでも人数の都合上等単独チームとして参加できない場合にのみ可能となるものであり、普及を目的とする大会であることの主旨に鑑み、極端な勝利至上主義を目的としたチームの編成は行わないこと。

## 8. 参加チームとその数

参加チームは、各県により選出された 8 チームとする。なお、各県の出場チームがそれぞれのチーム数に満たない場合であっても、他県より補充は行わない。

青森：2、秋田：1、岩手：1、宮城：2、山形：1、福島：1

## 9. 競技方法： ノックアウト方式による。第 3 位決定戦は実施しない。

## 10. 競技規則： 日本協会サッカー競技規則「2018/2019」による。

11. 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) 試合球：モルテン社『ヴァンタッジオ 5000（ピンク）・5号 品番 F5V5000-P』
- (2) 競技者の数
  - ① 競技者数：11名
  - ② 交代要員の数：7名以内
  - ③ 交代人数：自由な交代（交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。但し、交代の手続きはサッカー競技規則第3条に則って行う。）
  - ④ 外国籍選手：ピッチ上で同時にプレーできる選手は3名以内
- (3) ベンチ入りできる人数は最大13名（交代要員7名、役員6名）とする。
- (4) テクニカルエリア 設置する  
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ一人の役員が伝えることができる。
- (5) 競技者の用具
  - ① ユニフォーム
    - a. 日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。但し、2016年4月1日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。第5条〔ユニフォームへの表示〕※ 該当のみ抜粋・ GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cm から 8cm に変更)・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離
    - b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正のほかに副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。日本協会に登録されたものを原則とする。
    - c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
    - d. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
    - e. ユニフォームへの広告表示については日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。
    - f. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
  - ② 装身具 一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (6) 試合形式
  - ① 試合時間は50分（前後半各25分）とする。ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）は原則10分間とする。
  - ② 試合時間内で勝敗が決しない場合はPK方式により勝者を決定する。
  - ③ PK方式に入る前のインターバル：1分間
  - ④ アディショナルタイムの表示：行う
- (7) その他
  - ① 第4の審判の任命：行う
  - ② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名がピッチへの入場を許可される。

## 12. 懲 罰

- (1) 本大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (3) 本要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

## 13. 大会参加申込

- (1) 参加申込みできる選手数は、最大30名と役員数、最大6名までとする。
- (2) 参加チームは、所定の参加申込用紙（データ形式）に必要事項を入力の上、各FAに送り、確認を受けて、各FAから開催FAに送付すること。  
◎申込先：特定非営利活動法人 山形県サッカー協会  
◎申込締切日：平成30年11月1日（木）17時
- (3) 上記(2)のデータ申込締切以降の申込内容の変更は認めない。ただし役員の変更は可能とする。

## 14. 参加料：30,000円を下記口座へ振り込むこと。

- ◎振込口座：ゆうちょ銀行 八一八 支店 普通 3707751
- ◎口座名義：一般財団法人 東北サッカー協会女子委員会 ※ 依頼人名は、参加チーム名とする。

## 15. 選手証

日本協会登録及び本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

## 16. 表彰及び表彰式

- (1) 優勝、二位、三位までに賞状を授与する。
- (2) 表彰式は決勝戦終了後に試合会場にて行なう。なお、第3位の表彰は準決勝終了後に試合会場で行なう。
- (3) 優勝、二位の2チームは、JFA第30回全日本0-30女子サッカー選手権大会の出場権を得る。

## 17. 交通・宿泊：交通費、宿泊費はすべてチーム負担とし、大会本部として斡旋も行わない。

## 18. 傷害補償

- (1) 試合会場では応急処置のみとし、それ以降の対応は各チームにより行う。
- (2) 各チームは、各自の責任においてスポーツ傷害保険等（熱中症も補償対象となるもの）に加入すること。

## 19. 組み合わせ：一般社団法人東北サッカー協会において決定する。

## 20. その他

(1) マッチコーディネーションミーティング

- ① 出席者：当該ゲームのチーム代表者 担当審判員 競技運営者
- ② 場所：サッカー場、第二運動広場、各会場本部
- ③ 時間：各試合競技開始時間の 60 分前に開始する。
- ④ 内容

- ・着用する両チームのユニフォームの決定（ユニフォーム正副一式持参すること）
- ・メンバー登録用紙の提出（ユニフォームの色は決定後記入）
- ・選手証の提出、確認
- ・諸注意事項の説明

- (2) 本大会優勝、二位のチームは平成 31 年 3 月 16 日から 18 日まで、静岡県裾野市で開催される JFA 第 30 回全日本 0-30 女子サッカー選手権大会の出場権を得る。
- (3) 本大会は、日本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (4) 大会規律委員会の委員長は一般社団法人東北サッカー協会規律委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (5) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (6) 大会要項に規定されていない事項については、本大会の大会役員及び競技委員において協議の上決定する。
- (7) 監督会議・開会式：実施しない
- (8) 主管協会問い合わせ先

特定非営利活動法人 山形県サッカー協会 女子委員会 村上周市

E-mail : syu001@outlook.jp

携帯電話 090-2886-0458